



OLいしかわ

No.118

2017/2

石川県オリエンテーリング協会事務局 孫田三郎 方

〒921-8117 金沢市緑ヶ丘 13-13 TEL:076-241-5582 E-mail:magota@mail.interq.or.jp

平成28年度 JOA 表彰

公益社団法人日本オリエンテーリング協会が「長年にわたり、オリエンテーリング指導員としてその属する地域に普及振興のため著しく功績のあった者」等に行う表彰に石川県オリエンテーリング協会の大塚 雅三 副理事長と五味 あずさ さん(金大卒、元日本学連幹事長)が、平成28年11月5日(土)全日本リレーオリエンテーリング選手権大会開会式に先立ち表彰されました。おめでとうございます。

大塚 雅三 副理事長

経歴	平成11年4月から、石川県内のパーマネントコース維持管理し、常に最善な状態を提供するため、多大な貢献をしている。平成8年10月に日本オリエンテーリング協会公認指導員3級資格を取得後、平成13年6月にディレクター2級を取得し、講習会等で初心者への教導に尽力しOL競技の普及促進に貢献している。
個人の略歴	平成8年10月に日本オリエンテーリング協会公認指導員3級資格取得。 平成9年5月に石川県オリエンテーリング協会理事就任。 平成13年6月に野外活動指導者オリエンテーリング・ディレクター2級取得。 平成28年5月に石川県オリエンテーリング協会副理事長就任。

五味 あずさ さん

経歴	平成27年度に日本学生オリエンテーリング連盟の幹事長を務めあげ、学生の競技力向上に貢献している。また、幹事長ながらインカレのスプリント部門とロングディスタンス部門で優勝、ミドルディスタンス部門で3位と優秀な成績をおさめた。
個人の略歴	平成24年4月より平成28年3月まで金沢大学に在籍。 卒業後、石川を離れたが石川県協会会員として登録し、後輩育成に尽力している。 平成27年度日本学生オリエンテーリング連盟幹事長就任。

第25回全日本リレー大会

小林 力

平成28年11月6日（日）、全日本リレー大会が岩手県八幡平市「安比高原スキー場」で開催されました。残念ながら、石川県は選手団を派遣できませんでした。

【主な成績】

ME

1位	愛知1	1:50:01	(堀田 - 松井 - 谷川)
2位	神奈川1	1:50:47	(祐谷 - 紺野 - 中島)
3位	静岡	1:52:59	(伊藤 - 松澤 - 長縄)

WE

1位	神奈川	1:54:49	(中村 - 大類 - 宮川)
2位	埼玉	1:56:59	(石神 - 山岸 - 皆川)
3位	東京1	2:03:17	(松島 - 木村 - 渡辺)

XV

1位	埼玉1	1:26:01	(海老 - 小林 - 橘)
2位	神奈川	1:39:13	(河村 - 関野 - 伊藤)
3位	愛知1	1:43:27	(栗野 - 尾和 - 小幡)

クイックO 運営者講習会

小林 力

クイックO（クイックオリエンテーリング）とは、限られた競技エリア内（体育館や広場）で究極に単純化された地図（コントロールしか記載されていない地図）とテレインを用いて行われる、1回あたりの走行距離（100mもない）と所要時間（1分もかからない）が極めて短いオリエンテーリングの方法です。

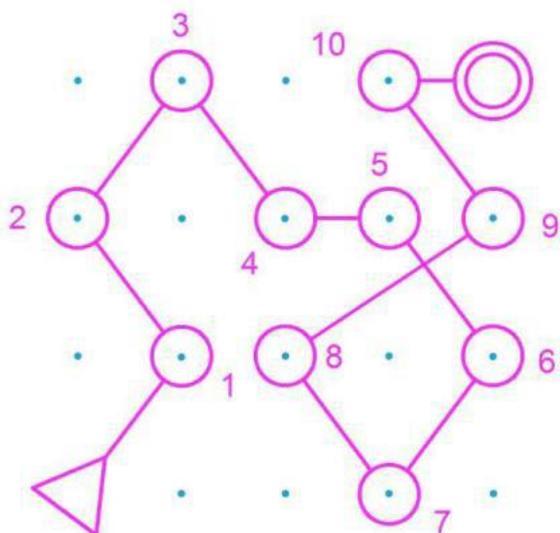
オリエンテーリング初心者や地図読みができない小さな子供でも、気軽にオリエンテーリングを行え、興味を持ってもらえる形式となっています。

石川県でも今後、クイックOをする機会が増えることもあることから、平成28年10月29日（土）に運営者講習会を行いました。

体育館ででき、準備・後片付けの手間がほとんどかからないといった、手軽に運営できる点や、未就学児から高齢者まで誰でもでき、小学生と大学生がタイムを競い合えるといったスポーツ面での楽しさもあり、有意義な講習会となりました。

今後、各種大会の空き時間を利用して、クイックOの提供を行っていきたいと思います。

(クイック0の地図とテレイン)



(オリエンテーリングマガジン 2013. 10月 より)

小松スポーツフェスティバル

小松市OLK 佐野 弘明

平成28年11月19日(土)に小松市の小松ドームにて、小松スポーツフェスタの一競技として、クイック0を開催しました。

時間は8:30から12:00まで。参加者は、小学生~中学生がメインであり、延べ110人の参加がありました。運営スタッフは6名で対応。

競技時間を迅速に計測するため、Eカードを使用しました。Eカードは20枚用意で使いまわしを行い対応ができました。

スポーツフェスタは各競技をたくさん参加すると景品があたるスタンプラリー形式であったため、レベル1を回って終わる者が大半でしたが、Eカードでタイムがすぐに出たことで、友達や家族で参加した場合、お互いに競い合え、再チャレンジする者もいました。

また、競技が面白いと感じた者は、レベル4までチャレンジする場合もあり、他競技を回った後に、再度体験した者もいました。

小学生以下の子供でも親同伴参加で楽しんでいました。

一方で、地図読みができず、泣きながら退場する子供も若干おり、短時間での説明方法が悪かったのか、そもそも苦手なのかがわからず、今後同じようなイベントでは何かしらの対応が必要とも感じました。

全体的に参加者の反応は良く、楽しんでいただけたと感じています。今後も通常の大会の空き時間でクイック0を行えればと考えています。

平成29年度の小松スポーツフェスタも参加予定ですので、是非参加ください。

こまつクロスカントリー大会 参加募集

小松市OLK 佐野 弘明

平成29年6月4日(日)に第33回こまつクロスカントリー大会が、小松市吉竹町「憩いの森 ふれあい広場」を会場に開催予定です。

クロスカントリー大会の参加選手等に対してオリエンテーリング競技のPR広報と希望者に体験講習会を実施ことでオリエンテーリング競技の普及を行います。

つきましては、クロスカントリー大会側との相互協力関係を維持するために、協会員及び金大OLC員の多数の大会エントリーをお願いします。所属は〇〇村エンターリングクラブ等を明記して下さい。小松OLKのスタッフも交代でレースに出場します。

参加選手募集期間 4/1~5/2 で、HP「こまつクロスカントリー」検索をしてください。

【第33回こまつクロスカントリー大会概要】

- 種目 : 3km個人走 (男220女91)
8km個人走 (男311女81)
3kmタイム申告3人チーム走 (91チーム)

※ ()内は前回大会の参加者

- 主催 : 「花・緑・スポーツ・温泉・九谷の里 健康村」
(北陸体力科学研究所、スポーツクラブ・ダイナミック内)

第33回金沢大学オリエンテーリング大会開催!

【開催日】 2017年3月26日(日) <小雨決行・荒天中止> 9:00 受付開始

【会場】 石川県金沢市 奥卯辰山健民公園
(石川県金沢市若松町ア32)

競技形式 ポイントオリエンテーリングによるスプリント競技

計時 EMIT社製電子パンチングシステムを使用

使用地図 「うさぎとたつ」(2017修正)

縮尺:1/4000 走行可能度 4段階表記 等高線間隔 2m

クラス L 15分、M 12分、S 10分

※2本目も走れます。

詳しくは公式HP <http://kindaiolc.web.fc2.com/meet/2017/index.html> にて。

石川県オリエンテーリング協会の平成 28 年度第 2 回理事会が、平成 29 年 2 月 12 日（日）に金沢市鳴和台市民体育会館（第 3 会議室）で開催されました。議事内容の概略になります。

石川県オリエンテーリング協会理事長 小林 力

出席者（順不同、敬称略）

畑中、西村、森田（剛）、孫田、大塚、田辺、円井、藤田、小林

1. 平成 28 年度 事業・会計決算中間報告

事業は、当初予定通り行えている。

決算は、全日本リレーへの選手団派遣がなかったため、その予算を、H29.3.5 開催のオリエンテーリング 50 周年記念式典参加費（協会から、森田輝副会長、藤田副会長の 2 名参加）に利用することとした。

JOA から組織育成費の廃止となったが、例年と同額の決算となる。

2. 平成 29 年度 協会役員案について

継続年度となるため、数名変更する程度で現行役員を継続し、5 月の総会に諮る。

3. 平成 29 年度 事業案・会計案の検討

事業は、平成 28 年度事業と同等の内容。小松で 6 月に OL 体験会、11 月にスポーツフェスティバル参加を予定しているため、県協会も協力することとする。

詳細未定であるが、平成 29 年度に石川県レクリエーション協会も会員が参加できる事業を検討しており、オリエンテーリングを PR する機会であれば、参加する予定である。

4. その他

（1）石川県民体育大会について

①平成 29 年度大会の申込について

平成 28 年度と同様、オリエンテーリング競技の参加申込書に「総括表」を 1 枚追加する。

②大会参加要件について

平成 28 年度と同様、正式競技（男子・女子）に出場する場合、石川県オリエンテーリング協会「個人会員」が 1 人以上在籍することを参加申込要件とする。「個人会員」は参加選手でなくともよい。

→男女両方に出場する場合、男女それぞれ 1 人以上在籍が必要。

（2）パーマネントコース管理について

①巡回時の協力等について

パーマネントコース担当自身で対応が難しい案件（看板の補修や移設、倒木の排除など）は、会員相互協力して、対処していきたいため、大塚さん等に随時相談すること。ご協力をお願いします。

（3）今後作成のパーマネントコース使用白地図について

①様式、形態変更について

現在の地図の在庫がなくなったあとは、PC から少量印刷を行い、地図提供を行っていくこととする。さらに、コース図及び位置説明も印刷したもので提供していく。ただし、医王山スポーツセンターで利用する地図は従来通り、白地図で提供する。

平成 29 年度

第26回いしかわスポーツ・レクリエーション交流大会

平成28年度と同じ会場で、オリエンテーリング競技は、平成29年5月14日（日）に金沢市の奥卯辰山健民公園で開催されます。

4月～翌年2月にかけて、オリエンテーリング以外にも多彩な競技等が県内各地で開催されますので、興味のある種目に参加されてはいかがでしょうか？

パンフレットなど詳細は後日HP等で公表されます。

(参考)

平成28年度開催の内容は、

「いしかわスポーツ・レクリエーション交流大会」

で検索

次はオリエンテーリングマガジンからの転載です。

日本にオリエンテーリングが導入されて50年が経過しました。その内容での記事になります。

オリエンテーリングとの出会い

1970 年代前半、東京西郊を走る西武鉄道は、オリエンテーリングのもっとも熱心な牽引車だった。栄えあるパーマネントコースの登録番号 1 番は西武池袋線の元加治駅をスタートする。隣の仏子駅や高麗駅、秩父駅にもパーマネントコースがあり、初期の主要な大会はほぼすべて西武線沿線で開催された。オリエンテーリングの広告は駅や社内で常時目にする事ができた。

通学中に眼をとめたそれらの広告に興味を持ったのは、山好きの父母のもとで育った私にとっては当然のことだった。14 歳の時に初めて訪れた仏子のパーマネントコースでは、1 番ポストに 50 分を費やした。それでもオリエンテーリングが嫌にはならなかった。

それから 50 年、時々、「もしオリエンテーリングに出会わなかったら・・・」と考えることがある。人生は相当違ったものになったことは間違いないが、その詳細を想像することは難しい。オリエンテーリングは自分の人生と分かちがたく結びつき、そこから得られる苦しさも達成感も、すべては人生のごく自然な構成要素となっているからだ。

日本への導入経緯

1966 年 6 月 26 日、今ではミシュランの三つ星になった高尾山で、日本で初のオリエンテーリングが実施された。もっとも当時は「徒歩ラリー」という名称で行われていたし、その内容も今とはかなり異なっていた。

前回の東京五輪が行われた 1964 年、マラソンで銅、柔道やバレーでメダルが取れたものの、主力種目の陸上や水泳では「惨敗」というのが当時の評価だった。スポーツの発展には国民全体の体力の底上げが欠かせない。閣議決定に基づき、国民の体力を向上させる全国的な動きがスタートした。その一種目が、誰もが気軽にでき、ゲーム感覚で運動に親しめるオリエンテーリングだった。

なぜマラソンのように苦しい競技にのめり込む人がいるのかが新聞記事になる時代だった。大衆は競技スポーツの苦しさを敬遠する、そんなスポーツ感が支配的だった。だからゲーム風味を施したオリエンテーリングはその目玉となったのだろう。

発展の 1970 年代

その後のオリエンテーリングの展開はご存じのとおりである。1970 年頃には総理府の予算が付いて、全国にパーマネントコースが設置され、最盛期にはその数は 600 を越えた。教育委員会を中心に各県にオリエンテーリング委員会が設置され、トップダウンの普及が始まった。1974 年には徒歩オリエンテーリングを中心とした 1 万人規模の大会が開催されているから、当時のオリエンテーリングの普及に携わった方々の精力的な活動が偲ばれる。

1970 年代後半から、競技的なオリエンテーリング大会が全国各地で行われるようになった。詳細は触れないが、歴史を紐解くと、徒歩オリエンテーリングと競技的なオリエンテーリングは別のルーツを持っていた。しかし、競技オリエンテーリングの集客力は乏しかったと考えられるから、多くの人に訴求した徒歩オリエンテーリングに参加し、それを面白いと思った人たちは、より難しい競技オリエンテーリングの競い合いに進んでいったのだろうと想像できる。

ジョギングブームが始まり、マラソン大会も大衆化が始まった時代だ。1970 年当時とは違う、市民スポーツの様相が現れ始めていた。そこから競技オリエンテーリングの興隆期がスタートした。

日本導入 50 年

オリエンテーリングの日本導入から 50 年がたち、市民スポーツの有りようは全く変わった。今や「苦しみ敬遠の大衆」（1970 年代の朝日新聞のある記事の見出し）は過去のものになった。トレイルランニングやナビゲーションスポーツでは、むしろ長い距離、厳しいレースが好まれている。苦しみの末に得られる向上や達成感を望む気持ちは、決して現代の専売特許ではないはずだ。だが、高度経済成長期が終わり、仕事の中で感じられる向上や達成感が薄らいでいることも、余暇の中に苦しみを乗り越えた達成感を求める人が増えたことと無縁ではないだろう。

学校教育も変わりつつある。日本の文化にとって協調性は欠くことのできない要素である。学校では「隠れたカリキュラム」の中で、日々「協調性」が強調されてきた。その一方で、少子

高齢化による国力低下の懸念や複雑化する現代社会は、21 世紀型能力と呼ばれる自主性、実践性をベースとする能力の育成を要求している。

50 年という歴史の流れで見ると、オリエンテーリングにとっての潮目は変わりつつある。僕が大学を出たころは、日本の文化風土にオリエンテーリングはなじまないだろうと思っていた。多分、根底では今もそうだと思う。しかし、21 世紀になってオリエンテーリング的思考方がより必要とされる社会状況が生まれつつある。オリエンテーリングのコアにある考え方は、その形成に寄与するものになるかもしれないという予感がある。

次の 50 年へ

さらに 50 年たったとき、「もし 1966 年にオリエンテーリングが日本に導入されていなかったら・・・」日本社会は随分と違うものになっていたかもしれない。そんな想像を楽しむための一歩がこれから始まる。



50 年近く前、日本独自の「徒歩」という形式と「国際方式」の共存の中で日本のオリエンテーリングがスタートした



次世代を担う若者たちに何を残し、伝えていけるだろうか（2015 年アジアジュニアユース選手権（香港）閉会式にて）



まち
都市が元気だから会社も元気

米沢電気工事株式会社

本社/ 〒921-8588 金沢市進和町 32 番地 076-291-5200 (代)

支店/ 東京 名古屋 大阪

営業所/ 埼玉 富山 福井 新潟 九州 白山 小松 能登

<http://www.yonezawa.co.jp>

米沢電気グループ

北星産業株式会社

株式会社テクノブレーン

北斗油送株式会社

大和商事(株)(しあわせの湯2)

大和タクシーコールネット(株)

株式会社米沢エナジーマネジメントサービス

石川日産自動車販売株式会社

社会福祉法人若松保育園

大和タクシー株式会社

株式会社米沢ビルシステムサービス

藤井商事株式会社

株式会社オータム(しあわせの湯)

大和自動車交通株式会社

株式会社日産プリンス金沢

株式会社金沢観光

